

障害福祉サービス事業所の特色ある 取り組みをご紹介します

長崎県CSR通信
～第123号～

平成26年5月に県のアダプト団体の認定を受けて、椿苗木を育成し、収穫した椿実から搾油し、五島の特産品である椿製品（化粧品・石鹸・ツバキ油等）へ商品化し、販売している就労継続支援B型事業所のご紹介です。

今回は、社会福祉法人福江福祉会「五島育成園」の職業指導員である中塚祐介様にお話を伺いました。

～ 椿苗木を育てて天然椿油配合化粧品等を商品化 五島育成園 ～

現在の事業所としての活動内容は？

- 椿製品以外に椿苗木の出荷もしており、去年は五島市から3,000本の他に、2,000本の受注がありました。昨年からは水稲事業も始め、初年度は1,750kgを精米しました。室内作業としては、陶器製品やパッチワーク作りをしています。

アダプト団体とは）
県が管理する道路や公園等の
清掃美化活動に取り組む団体



福江空港周辺の清掃作業風景

椿製品の商品化にも繋がった県のアダプト団体としての登録ですが、登録するに至った経緯は？

- 「福江空港」から「つばき空港」へ名称変更があった際、駐車場周辺に800本の椿があったことから、消毒、剪定作業の申し出を行ったことからです。

椿製品はどうすれば買えますか？

- 五島市内では、福江空港、五島観光協会ターミナル売店、みいらく万葉村、長崎市内では舞椿化粧品（築町4-21）
県外では、静岡県日蓮正宗総本山大石寺内柏木商店で購入できます。
または、ネット販売は実施しておりませんので、五島育成園に直接ご連絡をいただければと思います。



【椿製品（空椿）】

シャンプー&リンス・スキンクリーム
化粧水・乳液・マイルドソープ

今後の事業所の取り組みと課題について

- 椿製品については、委託販売をしていますが、もっと販路を広げて、販売努力をしなければならないと考えています。
今後も苗木の育成から椿実の収穫、椿油の製造を続けていくつもりです。
水稲作業は、今年は一町二反の耕作を行い、前年の2倍の収穫を目指します。

CSRとは？

Corporate Social Responsibilityの略で、「企業の社会的責任」のことです。

障害福祉サービス事業所の取り組みのほか、事業所と取引のある企業や障害者雇用の先進例をご紹介します。

「長崎県CSR通信」

電話095-895-2455

FAX095-823-5082

発行 平成28年6月 日 長崎県福祉保健部障害福祉課

バックナンバーは

長崎県CSR通信

検索

椿油製品等のご注文や事業所へのお尋ね等は
下記へお問い合わせください。

社会福祉法人福江福祉会 五島育成園
〒853-0041 五島市籠淵町616番地
TEL 0959-72-4750